

# 読書バリアフリー研究会 アンケート回答（2017\_10\_15 石川会場）

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 21、アンケート回収 18

## 1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	0	
ちらし・DM	9	
友人・知人の紹介	3	
ウェブサイト・ブログ	0	
メールリスト	0	
その他	6	職場 2、財団職員の紹介 2、講師の紹介 1
合計	18	

## 2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
15	2	1	0

## その理由をお聞かせ下さい。

### 満足の理由

- ・わいわい文庫、DAISY 教科書のことがあった。本を読むことに困難のある方に対して、様々なサポートのしくみをやっていこうとしている動きがこれだけあることを知った(一方で、それほど周知されていないこと(特に発達障害など)も知りました)。メジャーなマンガのわいわい文庫があるといいなと思いました。読み書きの話も理解が深まりました。
- ・「バリアフリー」という言葉がさす、広さ、深さを知らなく、個々に違う読み書き障害に、すでに電子機器が支える役割を果たしていることも初めて知りました。今後すべての子が読書を楽しめる環境になるよう広く理解され、利用されていくことを強く願いました。紙の本の読書しか知らない私には、新たな方法、読書感に触れ、今日の全てのお話は驚きでした。ありがとうございました。
- ・実務に携わっている先生の具体的なお話を聞くことができた。
- ・マルチメディア DAISY の実物に触れることができた。
- ・講師の先生方がとても分かりやすく、丁寧に説明してくださいました。
- ・伊藤忠記念財団の活動について知ることができた。DAISY 教科書は知っていましたが、DAISY 図書がこの様な思いでたくさんの作品を作られていることを知ることができて、今後具体的に周りの方に伝えていくことができると思います。発表をしていただいた先生方、財団のお二人の方のお話は心からのもので聞かせていただいている私の心に響きました。参加させていただいて本当に良かったです。これを機会に勉強しながら周りに伝えていきたいです。
- ・今日は一日大変貴重な勉強をさせていただき、ありがとうございました。普段の生活では聞くことのできない話が盛りだくさんでした。3名の講師の先生の話はそれぞれ違った視点からの障害者へのアプローチがされていましたが、それは障害者だけではなく、普通学級の子どもたちにも通じることが多く含まれていました。
- ・様々なサービスの存在を知ることができた。
- ・更に検索して理解を深めるための参考サイトを紹介して下さった。
- ・知らないことだらけでものすごく楽しかった。

- ・バリアフリーの新情報が聞けた。機会が全ての人に与えられることの大切さを改めて実感できた。
- ・とても参考になった。こんなに一生懸命考えてくれる人たちがたくさんいるのだと、とても心が暖かくなった。
- ・本日の話を聴いて、自分で本が読めないというのには、様々な理由があるということを知りました。しかし DAISY 図書を使えば、個々のニーズに合わせて対応でき、楽しんで読める事が分かり、素晴らしいと思いました。DAISY 図書は障害についての理解にもつながっていると思いました。この研究会がもっと広がって障害についての理解も広がって欲しいです。
- ・様々な見地から、貴重なお話を伺うことができました。できるだけ子どもが早いうちに、読書がいにならないうちに、このような図書にであえたら良いと心から思いました。本当にありがとうございました。
- ・図書館の職員として、どんな支援ができるか、改めて考えることができました。
- ・現在障害者会社と交わる仕事はしていないのですが、全く知らないことがとても多く、すごく参考になりました。支える方法がこんなに多種多様にあるのも驚きました。今日はこの研究会に参加できて良かったです。ありがとうございました。
- ・未記入 2

#### やや満足の理由

- ・普段聞くことのできない内容でありがたかったです。
- ・具体的な実践例も多く聞けたので、今まで知らなかったことについてよく理解できた。

#### やや不満の理由

- ・時間が長い。

### 3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・もともと DAISY 教科書があることを知って (AMIS とごんぎつねをネットでサンプルを見ようとして、見られず)、近くの図書館でどういうものか知れるということで問い合わせたがほぼ伝わらず、そのタイミングでこのイベントがあると知り、来ました (こんなにわいわい文庫のタイトルがあるとは知りませんでした)。読み書き障害のように、見て認識されない子 (ふつうにしゃべったりできる) や、その親に、DAISY やアプリを使ってほしいが、なかなか自分や子が必要と思う認識 (つまり周知) ができないので、これから先生、教育委員会がまず周知するのが大切。
- ・この講座は学習障害に関わっている学校や親御さんが対象かなと思っていて、本当にその関係者の方が優先されて開かれるのはもちろんですが、一般の申し込みを迷いました。とても良いお話でしたので、大勢の方に聞いてほしいと思いました。今日は本当にありがとうございました。今後子どもを見る目にワンクッション置いて見られるようになるかと思いません。
- ・このような研修を地方で開催していただけるのは大変ありがたいです。できることから少しずつ取り組んでいきたい。大人が子どもの可能性をせばめることがないようにしたいと思います。
- ・iPad 用の App、VOD、イーリーダーがもう少し安く提供されるといいですね! (複数の機器に入れられるので)

- ・私自身は昼をはさんでも参加できるのですが、ちょっとこの時間が難しいという方もいました。公的な図書館や民間の子どもを考えている方に広く開催の意図が届くといいなあと思いました。今後は、分かったので、私も協力いたします。
- ・わいわい文庫を実際に見せていただき、いろいろなところが工夫されており、大変なご苦労があったことと思います。検索に関してもう少しいろいろなパターンの検索ができるといいなあと思いました。矢部さんの最後の挨拶がとても心に響きました。パッションが伝わりました。ありがとうございました。
- ・学校の先生方にも、保護者の皆さんにも聞いてほしい内容でした。自分の子以外の困難な状況を知ること、当事者にとっては知ってもらうことがとても大事だと思います。様々なことがよく分かりました。先生方はすぐ「うーん、難しい」とおっしゃる人もまだ多いようですが、知っている人が多くなることで、あがる声も増えてバリアフリーが広がっていくといいですね。身近な人々に今日の内容をぜひ伝えたいと思います。
- ・合理的配慮が、社会全体に広がる支援が行われてきていることに、嬉しく思う。
- ・もっと、普及されるといいなと思いました。
- ・やむを得ないとは思いますが、全体の時間が長いです。日曜(休日)に10時開始だと出席するのが難しい人もいると思います。逆に午後4時までなら何とかなる人もいるかもしれません。あと、申込の受付を地元(図書館)にお願いできると、申込みやすいです。
- ・これから変わる可能性があるかもしれないと思った。
- ・特になし
- ・未記入:6